

GOURMET 祇園 JUVAN ジュバン

シーフードサラダ韓国風1000円、生鮎の西京味噌マヨネーズ焼き700円、ジャガイモのキムチチヂミ650円



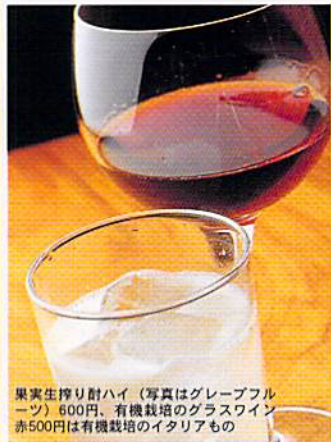
工事中から首を長くしていた皆さま、お待たせしました。祇園・白川沿い、窓外テラス席を擁するジュバンがついにお目見え。デザインはおなじみ「アライ企画」、料理は滋賀の星・「ふゆーちゃ」がハード&ソフト両面からプロデュース。二人三脚の歩みのテーマは「和/洋/アジア」各中間。ってことで、内装も竹やシェルフを多用して「見えるけれど、仕切りのある」開放的親密感を演出中。洗いホンマモン盆栽のカッコよさや、男前勢揃いのスタッフ達の出迎えを受け、祇園にまたまたオンナのイキツケ、増えそうです。

祇園の夜のアタマにトリにテラスでシートで可視親密

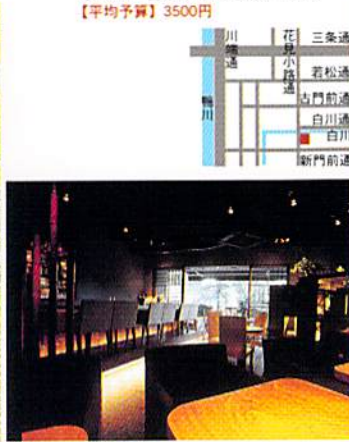
NEWS な街ネタ

GOURMET GOODS NIGHTSPOT FASHION BEAUTY SPACE ANOTHER

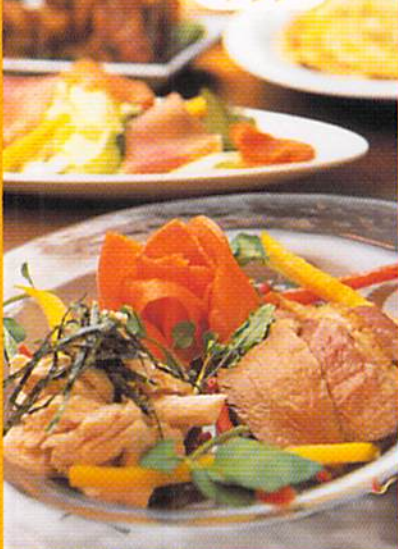
■京都市東山区花見小路通新門前上ル 中之町244-1 汀線1F
☎075-532-2270
●18:00~翌5:00 (L.O.4:00) / 無休
【平均予算】3500円



果実生搾り耐ハイ(写真はグレープフルーツ) 600円、有機栽培のグラスワイン 赤500円は有機栽培のイタリアもの



GOURMET 六角 鮎屋町 aqua アクア



おすすめから3品選ぶのが ままチヨイス860円、生ハムとスモークサーモンのサラダ仕立て680円、から揚げのタルタル550円、エッグベッパーのピッツァ830円、シークワサーフィス650円



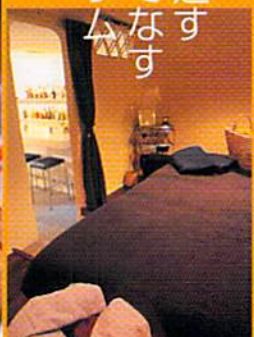
■京都市中京区六角通鮎屋町 西入ル大黒町90 スマートB1F
☎075-231-1188
●10:00~翌5:00 (アロマテラピー10:00~17:00、予約優先) 水休
【平均予算】2500円



ドアを開けた瞬間、目に飛び込む巨大な水柱は、いわばコチラのシンボリック存在。水中のごとき浮遊感を味わえるのは、空間演出やお酒のおかげでもあるけれど、究極の癒し空間はアロマテラピーによるマッサージルーム。意外なコラボが生んだ、秘密のバーなら昼も夜も泳げそう。



αの波が 寄せては返す 大人をもてなす アクアリウム



専属のアロマコーディネーターと相談して好みの香りを選んだら、灯りを落として施術がスタート。ハンドコース1200円からフルボディ6600円でスタート

ケーキやドリンクをはじめ、バスタ、サンドのフードももちろん、サロンへ送られたついでに寄ってもいいし、無敵カフェのみの利用もOK



BEAUTY 煌装 Jour doux ジュールドゥー

京都に2店を展開するJourの、本拠地逆輸入バージョン。銀行のハードな建物をリメイクして、2フロアをカットスペース、元金庫室をシャンプー台にするなど、十分新鮮なのに併設のカフェは片手間とは言い難い本気仕事。郊外店が熱い今、「わざわざ」出かける価値は大。



1、2階合わせて27面のカット面を持つ広いキャパ。2階にはマッソージを主体にするトリートメントコナリーを設けるなど、並々ならぬ装束。



■枚方市南藤原1-6-25 ☎072-868-7600
●9:00~19:00 (カット受付~18:30、パーマ・カラー受付~17:30)
Jar Cafe~20:00/月休
【メニュー】カット(S,B,M) 3800円、パーマ(SC,B&M) 8030円~ カラー4500円~ (S&A)

素材とバランスに拘泥する 米菓と本道に現れるひなび

GOURMET 烏丸六角 あじくらや 蕪村庵 ぶそんあん

与謝蕪村生誕の地・大阪で興った米菓業。ゆかりあるその句に寄せて、蕪村独自の「ひなび」の世界を表現する。描く世界に相応しく...と店舗に選んだ京町家と庭は、その商品に同じく質素にして実ある雰囲気。シンプルでごまかしのきかない米菓には国内産の米と天然塩を使用する。その良素材に負けず起承転結を持つ味は、俳句の心にも通じるよう。



■京都市中京区六角通烏丸東入ル ☎075-213-7888 ●10:00~18:00/不定休



Sala Suite Caffe Rucola

サラスイートカフェルーコラ



コースランチ1500円より、日替わりバスタ「ヨコワとケッパーのトマトソース」、日替わりメイン「スキのグリル・季節の野菜添え」。さらにパン、サラダ、ドルチェ、ドリンクがプラスされる。ビストロガノフなど洋食メニューも豊富



15~17時のカフェタイムに欠かせない手作りドルチェ、フランマン
ジュ500円、アイスモカ650円



燦爛と降り注ぐ陽光の下でのランチ&カフェ、静かな灯りに照らされたディナー&バーの時空が一度に運ばれた先は、カフェもダイナーも少々枯渇気味のビジネス街の中心部。ダークカラーの木を多用した、白やアルミの差し色を加えた空間に目を泳がせれば、避けられないのがテラスの存在。開閉式サンルーフからは自然光が届いたり、夜風が吹き込んだり。すぐそばを流れる水の気配も涼を感じるアイテム。気軽に手が伸びるカジュアルイタリアンを筆頭に、カフェメニュー、アルコールまで何でも叶えてくれる、ビルの隙間の休息地。

■京都市下京区室町四条下ル
池坊短期大学B1F
☎075-353-9955
●11:30~翌1:00
日祝11:30~23:00/無休
【平均予算】
昼850円 夜3000円



ビジネス街に舞い降りた
パブリック・スイートルーム

NEWS

な街ネタ

GOURMET GOODS NIGHTSPOT
FASHION BEAUTY SPACE ANOTHER

GODUS
御幸町御池

teemsdesign+moon balance

ティームデザイン・ムーンバランス

ハコも中身もリアルテキスト
京デザインの学び舎ショップ



teems designのテキスタイルは現在もマリメッコでコレクションを発表しているデザイナー脇取克二氏とのコラボレーションによるもの

moon balanceの家具はほとんどがセミオーダー。フロアの商品を一例にサイズや生地などをオーダーできる

こちらyusoshiと同じビルの3階。辻村久信氏やデザインユニットmoon balanceの家具、teems designのTシャツや小物、ウェアブランドRINN FOOUN PURPLEのコンセプトショップとしてメンズ&レディースのウェアが同時展開。デザイン好きには感涙デス。

■京都市中京区御幸町通御池上ル電屋町37B-3F
☎075-229-6751 ●12:00~20:00/無休

和カフェyusoshi+ codomoshow

わかフェユソーシプラスコドモショウ



牛ロースの胡麻味噌ステーキ900円、海老天ぷらと和野菜のロールずし800円、よせ豆腐のびり辛サラダ700円、その他、お母さんが恋しくなる和食メニューのアレンジ品や、甘味が多数

窓辺のブラインドは「TOMATO」のアイディア。空間とインテリアのデザインは「コドモショウ」が担当



東京、広島、大阪の相次ぐ出店で、わが国のカフェ事情に「和カフェ」の新カテゴリを投げた一店が、遂に京都にも飛び火。ほどよく斬新&モダンな空間は、クリエイター集団「コドモショウ」が手掛けたもの。そこに現る「温故知新」のカフェごはんも、空間同様、和みと驚きが続々到来。

■京都市中京区御幸町通御池上ル電屋町37B-5F
☎075-254-7140
●11:30~23:00(金土祝前日~翌2:00)
【平均予算】
昼800円 夜2000円



緩急の効いた寛ぎをくれる
モダンイズド和のスパイス

steady

ステディ

誠実なお付き合いを信条に
三条St.のスタイリッシュサロン



ゆかたで好評だった着付けメニューも、成人式に向けて予約受付中。着付け15000円

通りに面したビル2Fの立地を活かして、店内には自然光がたっぷり。メインカラーのイエローは、太陽のイメージと女性をキレイに見せる効果もあり



「オシャレな人は、髪への意識も高い」と、洒落人が闊歩する三条通にスタートを切ったsteady。モチベーションの高いお客さまを、ヘアメイクやダメージケアの技術面で満足させるのは言わずもがなで、も一つ大事にしているのが「誠実さ」。流れ作業とは対極にして、サロン高密度エリアの中で、目指すは一人一人の唯一の存在。



■京都市中京区三条通高倉東入ル掛屋町57 京都三条ビル2F
☎075-213-4513
●10:00~20:00 土日祝~19:00/月・第3火休
【メニュー】カット4500円(SB込) カラー5000円~
パーマ9500円~(SB.C込)

Mars cafe
マーズカフェ

堀川五条のガレージ跡に現れたモダンなトピラ。メタリックな外壁に「いざ潜入！」と鼻息あらく踏み込むも、内部は意外や白ソファで応接のふんわか空間。沖縄産黒豚の角煮や、「甘いミルク系」なんてバーでのおまかせオーダーそのままでのカクテルメニューにもたちまち脱力。四条でも木屋町でもなくて、ちょっとハズしたこんな場所で休息&パワー補給と参りましょ。



黒豚のとろとろ角煮并850円、mar'Sハヤシライス750円、キヤラメルシフォンケーキ500円、フレッシュマンゴージュース700円、カクテル・まっぴりフルーツ系600円



NEWS

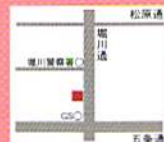
な 街ネタ

GOURMET GOODS NIGHTSPOT
FASHION BEAUTY SPACE ANOTHER



惑星サロン
街を遠見に
エリアでしょ？
そろそろエッジな

■京都市下京区
堀川通五条上ル
西側柿本町573
ライオンズマンション1F
☎075・811・3373
●17:00～翌2:00 / 日休



2人の共同オーナーがそれぞれに買った二色のスタルクが店の目印

ゆば泉
ゆばせん

訪れやすい洋スタイルで 贅沢作りの京ゆばを堪能

湯葉と言えば京どきっての「地物」のひとつ。なのにソレを思う存分外食で…となると、老舗や有名店の一角で観光客にまじって肩身の狭い思い。その本末転倒を完全に払拭したゆば泉。レストランでフレンチのコース風に次々現れる湯葉料理…と聞けば、フュージョン系？と思いきや、味は完璧な京料理。骨のある湯葉の味に負けぬよう、器も深川青磁や象彦漆器と老舗活用で地元マダム達の憧れまでピンバシ突いてくる。併設の湯葉工房で出来立て熱々のくみあげ湯葉、その優しいまろやかさは、京都広しと言えどちょっとない絶妙の味。

コースは昼夜2種類ずつ。共通の2500円コース(9品)より、湯葉すりながし冷スープ、鮎と湯葉のゼリー寄せと季節の前菜3種盛り、できたてのくみあげ湯葉、湯葉ごはん、その他肉か魚のメインや吸い物、デザートがつく



■京都市左京区岩倉南
三宅町70-1
☎075・703・2700
●11:00～16:00 (L.O.15:00)
17:00～22:00 (L.O.21:00)
※販売10:00～22:00/無休
【平均予算】
昼2500円 夜3200円



Rice ball cafe AUND
ライスボールカフェ アウンド

愛をこめて握るおむすび ファストフードの新潮流

やっと京都にも来たかぁの感、おむすびカフェ。スタルクの椅子も白く輝く機能美カフェテリアは4セクションに分かれ、お急ぎ/ゆっくり、ひとり/大勢など、ケースバイケースのキャパシティ。お茶使いもモチロン、小腹満たしなら最高級あきたこまちを最適レシピで炊きあげるおむすびか、パニーニ&スープで、健康志向派は大喜びの軒のハズ。

おむすびは鮭 (M) 150円・梅 (M) 150円・しゅうまい (S) 90円・志保漬 (S) 120円など15種以上、洋メニューのお供にはアイスコア280円やクラムチャウダー280円を。お茶のムース250円



■京都市中京区烏丸通
二条上ル蔦絵屋町265-2
SCGビル1F
☎075・256・8866
●11:00～21:00
(L.O.20:30) / 日休
【平均予算】500円



HAIR HOOH
ヘア・フー

杉の節の中に包まれるような空間には、ある種の浮遊感が漂っている。今後だんだんこなれていくだろう生木の色は、まさに切り株の年輪そのものと言えそう。この色と共に、寺町エリアもまだまだ変わっていくはず

ありきたりではつまらない 一目瞭然のそのポリシー



「もと電気街」寺町通を変えつつあるヘアサロン群、その中でも一際目をひくコチラは、床・壁・天井全てを杉板で覆ったことんウッド。デザインのアイリ企画に「らしくない感じで」とオーダーしたその心は、毎回変化を企みそます髪造りにも明らかでこと。



■京都市下京区寺町通綾小路下ル中之町558-3
☎075・344・1190
●11:00～21:00 (バー・マ・カラ受付～20:00) / 1・3月休
【メニュー】カット5000円～パーマ9000円～カラ～6000円～

